夕刊 東北日報
年中無休刊
本社一ヶ月郵税五錢一部三錢
廣告料一行五錢 場所指定一〇〇錢
石城郡平町白銀十番地東北日日新聞社 電七五七
發行人 石井孝
發行所 福島縣

新川以南から谷川瀬
内郷村小島の地下を
磐城炭礦で採掘の出願
地下採堀差支へあるや否やと
通知され平町當局又々ビックリ

磐城炭礦が去る六月十九日に平町長橋町、堂ノ前、堂根町、十五丁目、小太郎町、月見町、三倉町外數字並に飯野村谷川瀬、内郷村小島の二町二ヶ村にまたがる二十九萬一千百坪の地下採堀を出願した事は本紙が逸早く報導した事であるが當時平町當局では之又某會社よりの地下採堀出願をやつとの事で不許可とせしめた矢先として非常に狼狽鑛山監督局に電報を以て紹介した處そんな事はないと同局より返事あつたので漸く安ドの胸をなでおろしてゐたが昨二十五日縣當局より磐城炭の疑惑を一掃せんとしてゐる民政黨中の萩原義雄、吉田五平氏等を中心とする正義派並に關内正一、高橋亀松、馬目武之助、千葉彦治氏等の少壯組の態度は疑惑の雲におほはれてゐる平町會を甦生せしむるものであるとして一般から頗る喜ばれてゐるが醜聞事件の鍵を握る人として去就を注目されてゐた政友派の重鎮井上茂作氏も怪聞愈々昂まりつゝある時徒らに沈默を守るは一層の疑惑を深めるものであるとして遂に前記少壯組正義派と合流し自己の潔白を鮮明すべく決意したと言はれてゐるから同問題も愈々急轉直下し近日開催の町會席上に於てその眞相を曝露される事となるべく同町會の成行きは各方面から頗る注目されてゐる尚平町會の該電燈料値下問題の醜怪聞事件に對しては平署は引續いて調査を進めてゐるが既に或程度の確證を掴つてゐると

某々平町議等と
○○電氣會社の
疑ッ事件進展せん
平署も愈々活動開始

平町で問題となつた電燈料値下運動にからまる醜聞事件に對し此のまゝに放置する時は平町會の威信に關する由々しい重大事であると して超黨派的に歩調を一にし電燈料値下を町會に提案初期の目的を貫徹して町會

十一名の一家族が
全部トラホームに罹る
生活難から根本的治療も出來ず
失明を待つ樣な悲慘事
平町役場で善後策考究中

平町では數日間に亘りトラホームの定期檢査を行つたが此の檢査の結果一家十一名が全部何れも重トラホームに罹つてゐる事を發見した患者は平町字胡摩澤荷馬車挽き業猪狩忠雄(六〇)妻ツメ(六〇)長男忠吉(二八)妻ヨシ(四五)六男忠五郎(二四)長女スイ(一八)忠吉長男辰男(一五)長女キミ(一〇)次女コウ(六ツ)外二名で中には重症の爲め失明せんとしてゐるものがある由 尚同家は生活が困難のために醫師の治療を求める事が出來ず一家十一名が失明を待つてゐる樣な氣のどくな狀態であり町當局並に北目胡摩澤の有志家は救濟方に就てでは其善後策を考究中である

磐城劍道會
劍道大會
暮れに磐中で

平町磐城劍道會では來る十二月八日總會をかね會員並に一般希望者の大劍道試合を平町磐城中學校に於て擧行するが有段者の優勝者には加藤會長寄贈の日本刀一振を一般選手並に各町村代表選手の優勝者にそれ〴〵賞品を授與し優勝チームには優勝旗を授與する由である

御大典
紀念章
十一月一日傳達式
元平商校で

御大典紀念章並に證狀傳達式は十一月一日午前十時から元平商校に於て擧行されるが人員は平町長外九十四名であるも證狀には例の天岡直嘉氏が賞勳局總裁としてあるので一部には苦笑してゐる者もある

大混亂を豫想される
三十日の平町會
例の電燈問題が論議され
平署も特別警戒する

平町會は三十日午後一時から平町役場に開會下期戸數割賦課、區長決定其の他を附議する筈であるが當日の町會には例の水道起債による醜類の策動並に電燈料値下げによるしう問題等が論議されるので議場は大混亂に陷るものゝ豫想され平署でも萬一をおもんばかり警戒する由であるが一部少壯町議は正義の爲めにこれ等の〇〇の行動を飽迄糾彈するといきまいて居るので町會の成行きは非常に注目されてゐる

十ヶ月目で
年賀狀配達
全く天下の珍聞

過般飯坂署へ榮轉した元平署の部長佐藤弘氏の所へ二十五日昭和四年一月元日に差出した信夫郡櫻村松野義三郎氏の年賀狀が配達されたので平署でもアッケにとられたがこの年賀狀は十ヶ月餘りもどこにどうしてゐたか全く不明である

昨夜の雨は
坪當り八斗
明日は晴れる

石城郡地方は連日秋日和の好天候に持續いて來たが昨日作小雨が降り出し二十五日午前十時に至り風雨激しく農事試驗所神谷分場の調査によれば坪當り七斗六升八合の雨量で最近に珍らしい强雨であつた

質屋の米公
無届營業
平署からお灸

石城郡内郷村大字高坂字立野質屋業遠藤米吉(六一)は去る九月中より同町字臺洗濯業岡田豊次郎か銘仙八反外數十點を入質したが米吉はこれを無届けのまゝ預つてゐた事平署に探知され二十四日取調中

貯水タンク
▼…四倉町に

石城郡四ッ倉町では火防の目的から同町字細町漁業組合前に長さ五間巾七尺餘の貯水タンクを設置する事となり設計中であつたが愈々工費五百餘圓をもつて近く着工する事になつた

追加豫算の申請

地方財政緊縮の結果各市町村の追加豫算は新たに縣の許可を得てから市町村會に提案する事となつたで平町では丹後澤拂下代登録稅共三百六十二圓並に道路擴張費一千四百九十四圓の追加豫算に就て縣に許可の申請書を提出する事となつた

衞生掃除再檢査

平町役場では二十八日過般執行された秋季衞生掃除の再檢査を執行し未だ掃除を行はぬ者並にホンのお座なり的に行つた者等に對しては飽迄掃除を行はせる事となつたが再檢査を受くる者は三百の多きに達してゐる

美人の家出
繼母と折合ぬため

茨城縣那河郡爪連村字玉川瓦職大谷清次郎二女ナツ(二二)は二十四日家人に無斷で家出し平町方面に來た形跡があるので父より取押へ方を平署に願出たが原因は繼母と折合が惡く家出したものらしいと

▲チカ坊轢かる

石城郡江名町吉田自動車部所有貨物自動車を運轉手近藤久治(二八)が運轉し二十五日午前七時四十分ころ同郡玉川村大字矢田川橋附近縣道を疾走中運轉を誤り前方を通行中の　村大字大原吉田德治方草野チカ子(八)を後方から突き飛ばし頭部其の他に重傷を負はせた

◇……明日の天氣……◇
◇……（小名濱測候所）……◇

台風の中心が今夕通過濱通りを通過しますから今晩中雨があがり明日は時々曇り位の晴れ模樣

塔中の怪（五）

無名氏

此九人の不思議なる團体は常は海賊を業として其の手をもつて奪び來たつて遼の沿海は言ふに及ばず遠く支那、アフリカ、ヨウロツパの沿岸まで船を乘り出してその奇怪なる體力と變幻不思議なる魔術とをもつて或は漁村を燒き或は貨物船を沈し貴重なる金銀財寶をうう奪しては再び舊の物すごい離れ島のおのが巣窟に歸つて人間でもなく獸類でもなく實に不思議な生活を送つてゐるのである

然るにこの猛獸にも似たる海賊團体は奇怪にも一種の迷信を抱いてゐるその迷信はおのが罪業を働くため良心に責められるが爲かそれとも他に何か人の知らない原因のある爲かはわからぬが何んでも非常に恐るべき迷信で其信ずる所によると此世界には自分等よりは數百倍も力强き魔神がゐる其魔神は『海の王』と呼ばれてすべて自分等の如き海賊を業としてゐるものゝ上を支配して其航海中でも島にちつ居して居る間でも必ず天の何處かから自分等の上を照臨してゐると深く信じてゐるので彼等は其魔神を恐るゝ事甚だしく如何にもしてその激怒にふるゝ事なくまた絶えざる恩てう出せんものをと種々に心をくだいた結果何時何處より覺えて來たものか毎年一度某日某刻を限つて世界で第一流の美はしい女をば九人その島の斷巖絶壁の頂きから底知れぬ青海の波に投げ込んでその魔神にいけにえとさゝげんとかたき誓ひをたてたのであるそれで今迄に此迷信深き海賊のためにイギリス、フランス邊の第一流の美人がかどわかされて底知れぬ魔海に投げ込まれたものも早や數人はじめは何人もそれとは心づかなかつたかふとした事から此恐怖すべき事實が發見されてさてこそロンドシ發の電報は全世界に向つて一大警報を傳へたのである。

『注意せよ！　注意せよ！　美はしき姫君を有てる親達は注意せよ：　大惡魔は世界に現はれたり雲のごとく現はれ風のごとく來りて汝等の愛孃をぱ奪ひ去らんとするぞ！』

と、實に此大惡魔と呼ばれたる海賊はその驚くべき体力を有する外に世の人には想像も出來ない大魔力を持つて居るので一度その鋭き眼ににらまれた年若き美人はたとへ金城鐵壁をもつて警護されてもとても無難に終る事は出來ない相だ此の奇異なる評判はロンドン電報をもつて日本へも傳へられたこれは前にもしふ通り一昨々年の秋の事で一時は覺えて來たものか毎年一度なか〳〵人心を騷がせて美某日某刻を限つて世界で第一くしき姫君をもてる親達は眼の色をかへて心配したが的の男子であるから盗んで人の噂も七十五日何時か忘行つてくれと賴んでもそのるゝともなく世間からは忘かい賊の方から『赤んべい』れられてしまつたが私は勿論とさけんで逃げ出す事でありその騷ぎの最中でも少しもらう況んやまだ仲々美しい心配はしなかつたよ自分は娘などは御座らぬ。色々の黑々としたが

時計の御用は一直線に
ダイヤ堂へ
確實…迅速…親切…廉價！
時計・眼鏡・蓄音機・貴金屬
ピクターレコード特約店
ダイヤ堂　鈴木時計店
福島縣平驛前（新道）
電話（呼）八〇五番

冬の學生服
是非冬服もなるべくやかなる
レコ出めな
ない黑い
小學生用（長ツボ付）
一號　七歳用　一圓八十錢
二號　八歳用　二圓〇〇錢
三號　九歳用　二圓二〇錢
四號　十歳用　二圓四十錢
五號　十一歳用　二圓六〇錢
中學生用
六七八九號　一年生　二圓四十錢
一二三四號　二年生　二圓四十四錢
三四五號　三年生　二圓四十六錢
四五號　四年生　二圓四十八錢
◎各學校制定ボタン八十五錢高
中學外套も十月中旬より賣出します
平二丁目
おかや洋服店
電話二〇五番

淋病消カチの妙藥
家傳
東京
峰岸淋丹
分舗
平町南町火の番下
一週間分金二圓七十錢　二週間金五圓　三週間金七圓
御申込次第密送す

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシー
平驛前
電話は三四三番

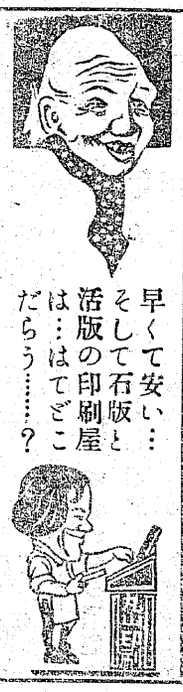
磐城共濟病院組織
内科小兒科（院長毎日診療）
院長　醫學博士　難波
内科部長　醫學博士　中西林藏
外科、内臟科、整形外科、皮膚泌尿科
外科部長　醫學士　氏家重憲
毎日曜手術　醫學博士
産婦人科女子尿科
産婦人科部長　醫學博士　松枝茂次介
耳鼻咽喉科
部長　醫學士　井上俊郎
毎日曜手術　醫學士　渡部貞助
X光線科、物理學的診療
主任　醫學博士　難波慶藏
技師　工藤造
衛生試驗所　醫學博士　中西林藏
衛生試驗所　技師　小熊英夫
藥局　藥局長　吉本孝平
本院醫事法制囑託　法學士　岡澤忠治
本院主管　賀澤忠治
一、衛生試驗所（共濟病院内）
一、病氣相談所（共濟病院内）
一、救療所（共濟病院内）
救療を申込るゝ方は當相談所へ御話し下さい
平町　磐城共濟病院
電話六四一番
看護婦見習募集

平看護婦會
會長　清野キヨ
平字南町　電話三〇七番
看護婦派出の需めに應ず

秋帽子と…ワイシャツ
玉屋洋品店
平町田町通り
電話六五六番

株式債券現物賣買
駒場株式店
平町田町電四六五
店主駒場四郎

突飛な安賣り
新工場落成三週年記念
半額大賣出し
特賣品　（籠筒、戸棚、茶籠筒、火鉢、本箱、机、椅子、テーブル、
期間　十月三十一日まで
賣切れぬうちお早いが勝ち
丸ほん家具店
營業所　平町三丁目　電話五三九番
製造所　平町新田前　電話七三三番



外科一般（入院隨意）
内臟外科專門
花柳病科
平町六丁目（橋際）
木村外科醫院
電話三〇九番